

悠々だより

号外

JR九州労組退職者連絡会
福岡地区本部「情報誌」
2016年8月26日

JR 連合「困ったときはお互い様」の精神で、全国の皆さんから

寄せられた義援金は 2,300 万円でした

現地、熊本地本退職者連絡会役員の皆さんの努力によって、会員とその家族の方々の、ほぼ最終的な被害状況の把握ができました。

負傷 1名
全壊 1家
半壊 9家
一部損壊 70家
家具・調度品 54家
避難生活を余儀なくされた家族 131

まだ、被災状況の確認・把握作業が続いておりますが、平行してJR連合本部は、「カンパ対策委員会」を開催。現職組合員と退職者連絡会会員への、わけ隔てなく支給手続きにかかわる「もろもろ」の作業をすすめております。なお、退職者連絡会員被災者の方々には、現地、退職者連絡会から直接見舞金を手渡す方向で進めております。